

操作方法

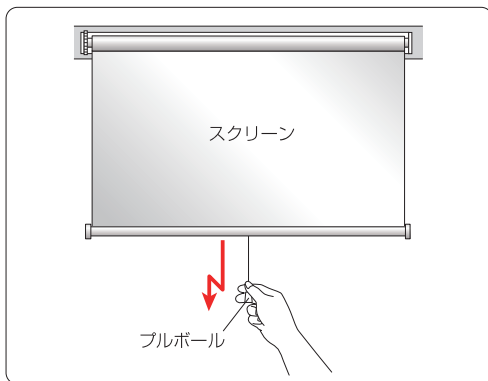
操作する前に必ず確認してください。

- 本体が水平に取り付けられていますか？
- 全ての粘着シール面がしっかり付いていますか？
- プルボールがボトムパイプの中央にありますか？

上記3項目が確認できましたら、必ずプルボールを持って、注意シール以内でゆっくり操作してください。

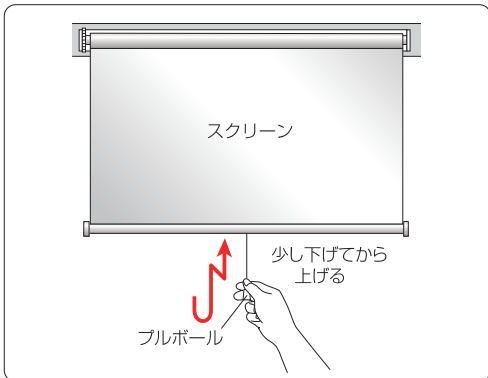
●下降させる場合

停止状態から下に引き、下降させます。停止位置で少し上昇させ、もう1度下に少し引くと止まります。



●上昇させる場合

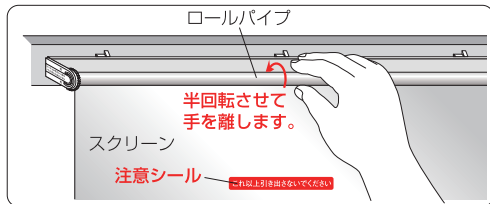
停止状態から下に少し引いた後、上昇させます。停止位置でもう1度下に少し引くと止まります。



こんなときには…

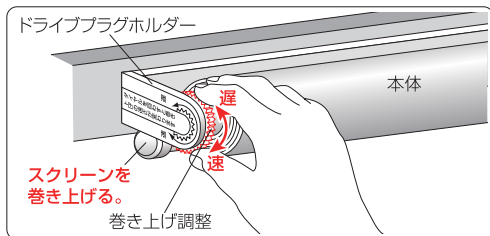
●巻き上がらなくなった場合

万一誤って注意シールを越えて最後まで強く引っ張り、上昇することができなくなった場合は、ロールパイプ部分を手持ち、スクリーンが下がる方向に半回転させて手を離すとスクリーンが巻き上がります。(下図参照)



●巻き上げ強度を調整する場合

スクリーンをロールパイプに全て巻き上げた状態にした後、本体左側のドライブプラグホルダーに付いている巻き上げ調整を回します。この時、速方向に、回し過ぎますと内蔵されたバネが破損しますので1~2回転ごとにスクリーンを昇降させて確認しながら行ってください。



スリムスクリーン

「両面テープ」タイプ

取扱説明書

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。取り付ける際は本書をよくお読みの上、正しくお取り付けくださいますようお願い致します。なお、本書は大切に保管し、わからないときは再読しご活用ください。

●はじめに

この製品を取り付ける前に、梱包されております本体をご確認ください。万一不良品がございましたら、販売店又は発売元までご連絡ください。

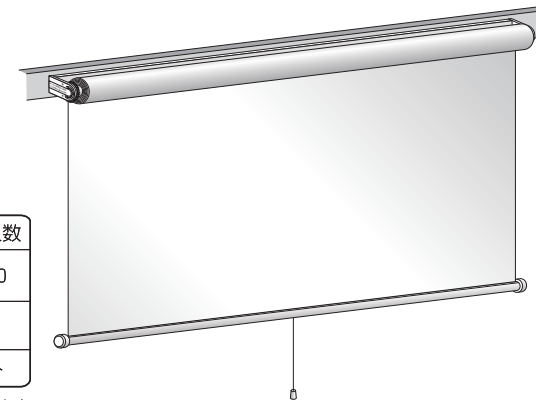
●主な材質

- ヘッドレール：アルミニウム
- ボトムパイプ：アルミニウム
- ロールパイプ：アルミニウム
- スクリーン：ポリエステル100%

●部品明細

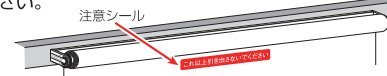
部品名 / 姿図	製品サイズ (cm) / 入数	
スリムスクリーン本体	25~90	91~120
	1セット	
本体装着済み両面テープ	2セット	3セット

※製品は改良の為、仕様を変更する場合がございます。ご了承願います。

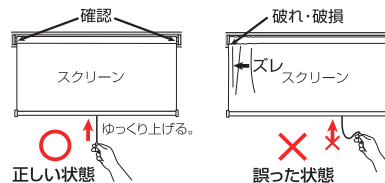


⚠ 取扱い上の注意

※スクリーンは、必ず表示サイズ内の高さでご使用ください。表示サイズ以上(注意シール以上)引き出しますと故障の原因となりますので、注意シール以上引き出さないでください。



※取付場所が水平でない時やプルコードが中央にない状態又は、ボトムパイプやスクリーンを持って操作しますと、スクリーンを巻き上げた時巻きスレが起こり、スクリーンを傷つけたり、本体の故障、破損の原因になる恐れがあります。巻きスレが起きた時は、必ずプルボールを持ってスクリーンを下げ、スレを直しながら、ゆっくりと上昇させてください。



※本体及びボトムパイプを強い力で引っ張ったり、ぶらさかたりしますと変型したり、破損、落下の原因になります。危険ですのでおやめください。

※スクリーンの近くでストーブ(暖房器具)などを使用しないでください。火災の原因となります。

※雨がスクリーンに直接かかる場所や湿気の多い場所での使用はしないでください。故障したり、変色、シミ、カビなど汚れの原因となります。

※スクリーンは洗えません。スクリーンについたホコリは、はたきや乾いた布で軽くはらってください。水、漂白剤、液体洗剤等は使用しないでください。変質、変色や、シミ、カビなど汚れの原因となります。

※スクリーンに殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質や変色の原因となります。

※ボトムパイプ、プルボールの汚れは中性洗剤液に浸し、軽く絞った布で拭き取った後、乾いた布でからぶきしてください。シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。変質や変色の原因となります。

※スクリーンに風が強くあたる時は、スクリーンを巻き上げておいてください。スクリーンがあおられて、置物などに当たり破損する恐れがありますので十分お気をつけください。

※取付方法は裏面をご覧ください。

日本製

2206

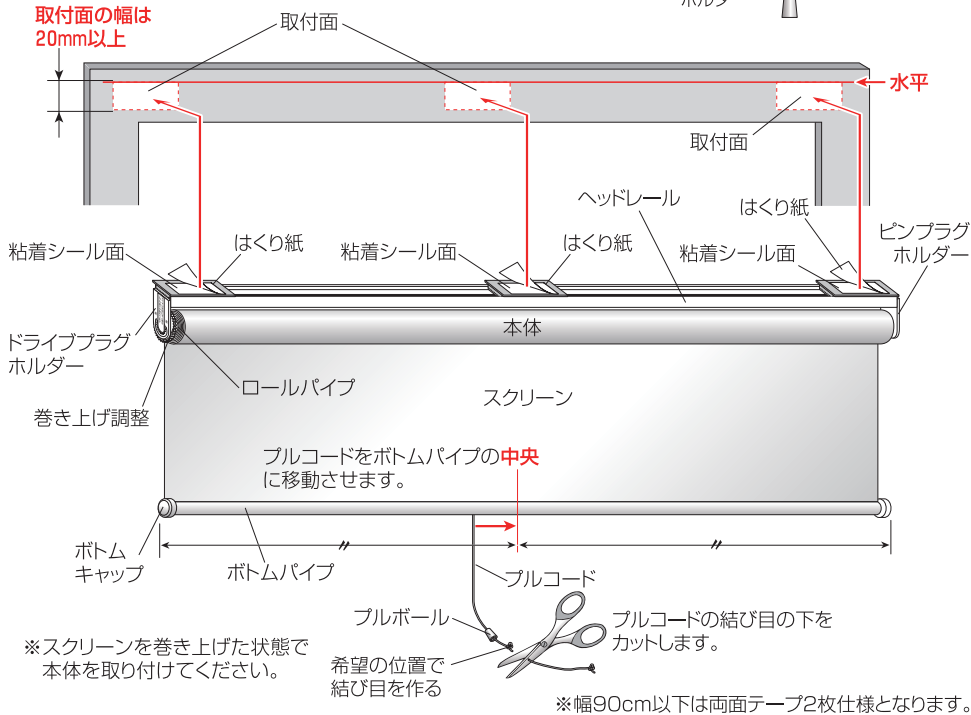
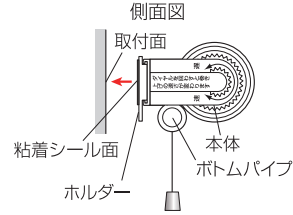
発売元 株式会社フルネス

〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1170-1

取付方法 (各サイズ共通)

●正面付で取り付ける場合

取付位置を確認し、ヘッドレール内にセットされた両面テープのはくり紙のみを全てはがした後、ボトムパイプを下向きにし、**本体を水平にして粘着シール面全体**を取付面にしっかり押し貼り付け、固定してください。



⚠ 接着後、24時間以上で粘着シールの性能が十分に発揮できますので、24時間以内のスクリーンの操作はおやめください。

⚠ 取付時の注意

※この製品は強力な粘着シールで接着して取り付けますので、**取付場所が平ら**であることをご確認の上、**十分な加圧**をかけて取り付けてください。

※接着後、24時間以上で粘着シールの性能が十分に発揮できますので、24時間以内のスクリーンの操作はおやめください。

※20℃以下の温度では粘着シールが付きにくくなりますので、20℃以上でお使い頂くか、取付場所をドライヤーなどで加熱してから取り付けてください。

※取付面のホコリ、汚れ、水分、油分などをきれいに取り除いてから取り付けてください。

※一度取り付け後は、粘着シールが劣化しますので、再度取り付けないでください。また、はがした際に粘着シールの跡が残る場合がありますので跡が残っても差し支えない場所に取り付けてください。

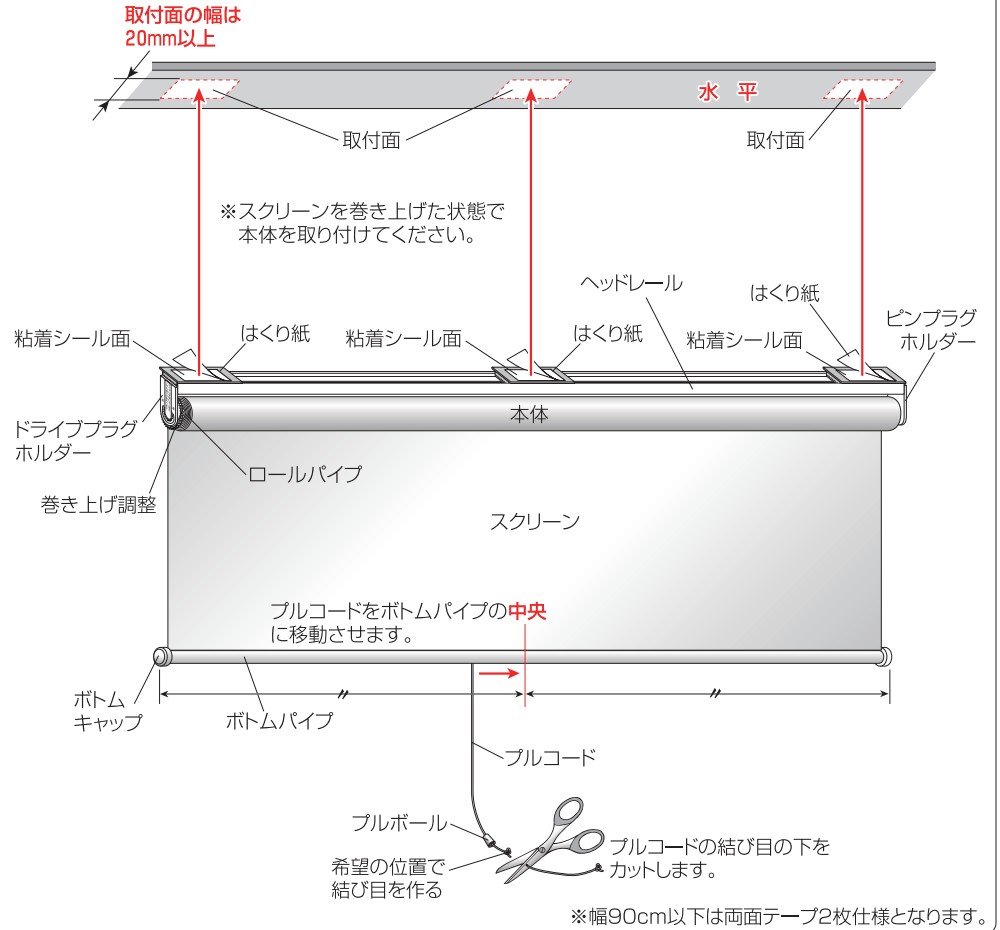
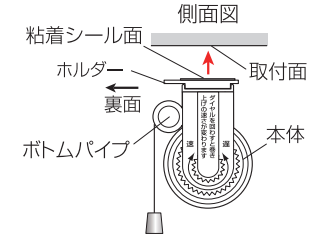
※本体は必ず**水平**にして取り付けてください。

※本体の分解・改造は絶対にしてないでください。

取り付けできる素材(面)	
金属(鉄、しんちゅう、アルミ、ステンレス等)	木
プラスチック(ポリプロピレン、ポリエチレン素材を除く)	
取り付けできない素材・場所	
シリコン、フッ素樹脂加工面	軟質塩化ビニール
ポリプロピレン、ポリエチレン素材	軟質ゴム
石膏ボード	曲面や球体など平らでない面
浴室など湿気の高い場所	水分、油分の付着する場所
壁紙が貼ってある場所	塗装がはがれやすい場所
表面がザラザラしている場所(砂壁、クロス張り等)	
表面に凹凸がある場所(コンクリート、ブロック、ベニア等)	

●天井付で取り付ける場合

取付位置の取付面が**水平**であることを確認し、ヘッドレール内にセットされた両面テープのはくり紙のみを全てはがした後、ボトムパイプが裏面に来るようにして、**粘着シール面全体**を取付面にしっかり押し貼り付け、固定してください。



⚠ 接着後、24時間以上で粘着シールの性能が十分に発揮できますので、24時間以内のスクリーンの操作はおやめください。

操作方法/こんな時には… → 裏面をご覧ください。